

**平成25年度 土木部
2月補正要求概要**

**平成26年2月18日
福島県土木部**

補正予算の概要

- 1 国の補正予算による交付金等の追加配分を活用し、復興・減災対策等必要な事業の増額補正を行います。
- 2 年間所要見込みによる補正を行います。

補正予算の規模

○平成25年度2月補正 土木部予算

一般会計 △196億4,626万円

●国の追加配分を活用した事業費の増額

138億5,452万円

●年間所要見込みによる補正

△335億 78万円

主な事業内容

国の補正予算による追加配分を活用し、復興・減災対策等を促進します。

【通常枠】 57億8,993万円

- ・ 広域的な連携・交流を支え県土の活力を高める道路整備を推進します。 P.1
- ・ 洪水による被害を防止・軽減する河川整備を推進します。 P.2
- ・ 都市の安全性向上のための街路の整備を行います。 P.3
- ・ 県営住宅の老朽化防止や省エネ化等の整備を推進します。 P.4

【再生・復興枠】 80億6,459万円

- ・ 東日本大震災からの復旧・復興を支援する道路整備を推進します。 P.5
- ・ 東日本大震災により被災した公共土木施設の復旧を行います。

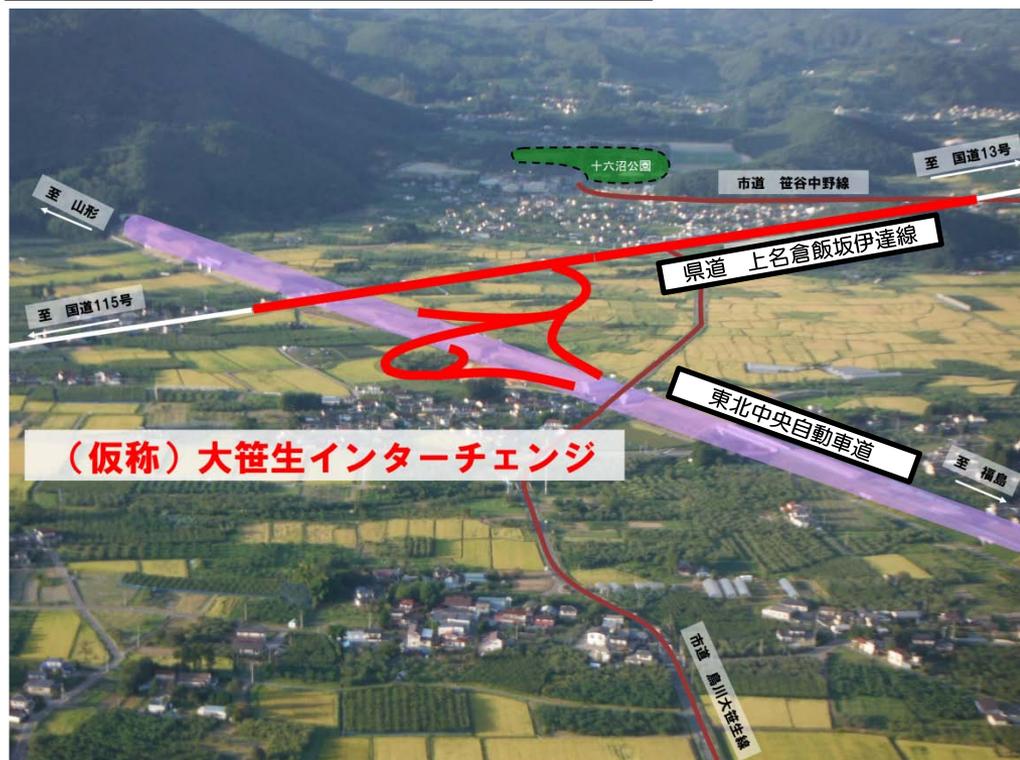
広域的な連携・交流を支え県土の活力を高める道路整備を推進します。

事業の概要

○東北中央自動車道(福島～米沢間)の平成29年度供用へ向けて、インターチェンジの整備を促進します。

◇交付金事業(道路)

かみなぐらいいざかだて おおざそう
◆上名倉飯坂伊達線(大笹生工区)



山形方面との広域連携を促進するとともに、震災復興及び地域振興を支援します。

洪水による被害を防止・軽減する河川整備を推進します。

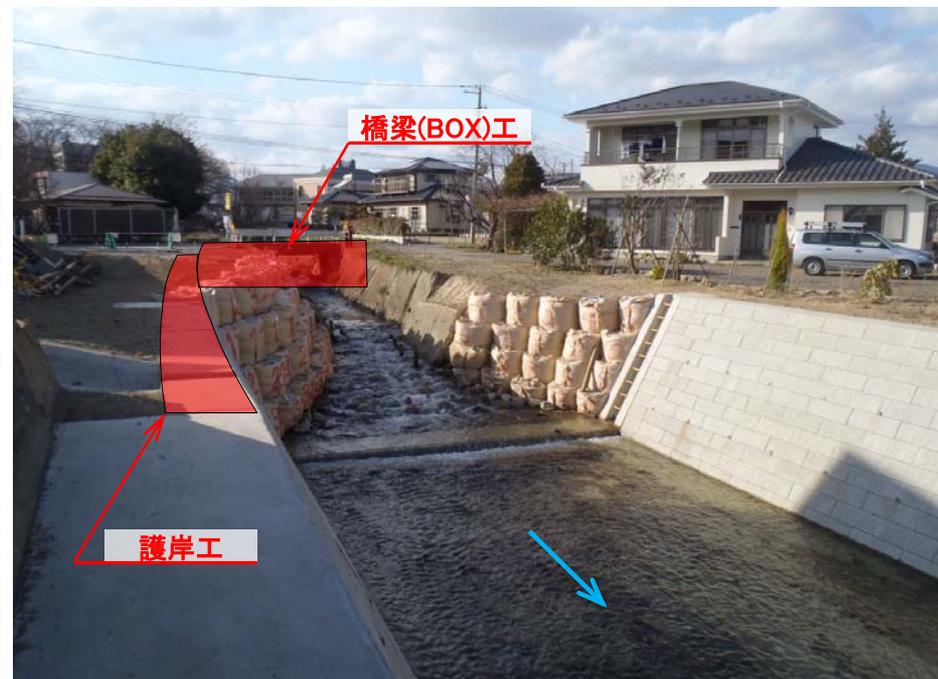
事業の概要

豪雨等災害に強い県土を構築するため、堤防整備や河道掘削等の河川改修を行います。

◇交付金事業(河川)

護岸整備と狭窄部の改修を行い、河川の流下能力を向上させます。

ひるかわ
蛭川



都市の安全性向上のための街路の整備を行います。

事業の概要

災害に強い地域づくりを推進するため、電線の地中化などを実施します。

◇交付金事業(街路)

防災スペースや災害時の避難路の確保のため、車道や歩道の整備の他、電線地中化等を行います。

中央線外1線(伊達市)



歩道の整備や、用地補償の促進を図ります。

平磐城線(花畑工区)(いわき市)



道路東側の電線共同溝工を実施します。

県営住宅の老朽化防止や省エネ化等の整備を推進します。

事業の概要

県営住宅の老朽化を防止するとともに、省エネルギー対策を講じるため、外壁等の落下防止工事及び断熱工事を実施します。

◇県営住宅改善事業

蓬萊団地36号棟外5棟の外壁改修を実施します。

蓬萊団地

福島市蓬萊町地内

外壁落下防止工事

外壁の浮きや剥離部を補修し、塗装工事を実施

居住環境の安全性
向上と長寿命化



蓬萊団地36号棟(現況)

外壁断熱工事

外断熱工法により、断熱材を追加

省エネルギー化の
推進

東日本大震災からの復旧・復興を支援する道路整備を推進します。

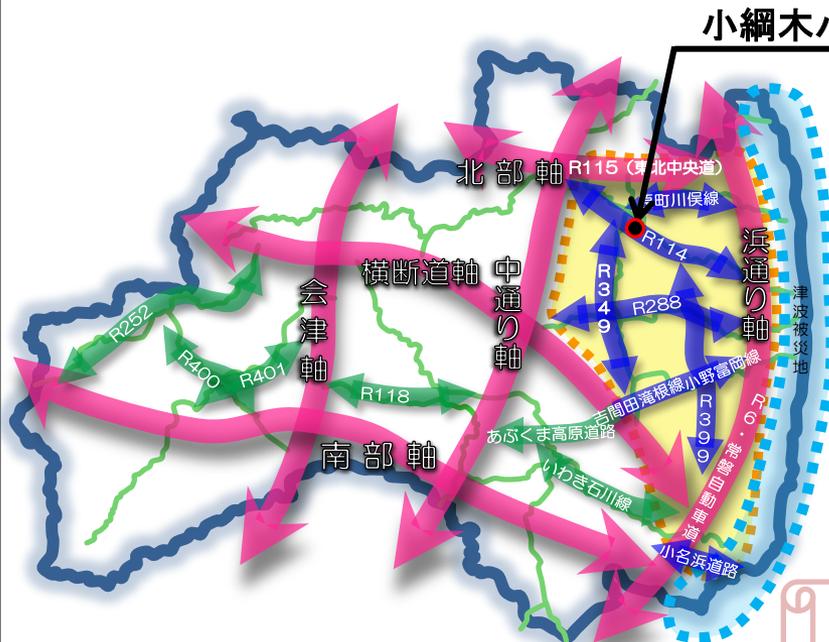
事業の概要

○避難解除等区域の早期復旧・復興に向け、「ふくしま復興再生道路」の整備を推進します。

◇交付金事業(道路)(再生・復興)

◆国道114号(小綱木バイパス)

こつなぎ



<開通状況(1工区)>
(H25年4月)

<現道状況(2工区)>
幅員狭小・屈曲
→2車線のバイパスを整備中



↓至 浪江町



↓至 浪江町

避難指示が発出された浜通りと中通りをつなぐ東西連結道路を整備し、被災地域の復旧・復興及び被災地域の暮らしの再生を支援します。

↔ : ふくしま復興再生道路 (8路線)